

知床の野生生物

知床の森林に覆われた山々、岩場の多い海岸線、深い沿岸水域は、健康的な生態系と豊かな生物多様性を支えています。厳しい保全対策により、クマ、マッコウクジラ、シマフクロウやオオワシといった希少な絶滅危惧種の鳥類など、あらゆる野生生物の生息地が守られています。知床へ訪れた際は、自然環境の中で野生生物を見ることができます。

季節折々の野生生物を観察する

春から秋にかけてはヒグマが餌を求めて海岸沿いを移動し、夏には鳴き鳥のさえずりが森を明るくし、冬には大型のワシやトドがこの地域へ渡り、クジラ類は1年を通して根室海峡の深海を巡回します。

羅臼へ訪れた際は、展望台やボートツアーだけでなく、山のハイキングコースでも野生生物を観察することができます。道の駅 知床・羅臼の観光案内所では、利用可能なツアーに関する情報を提供しており、ハイキングコースの地図やパンフレットも多数用意しています。